



みず ちぢ
水はどうして縮まないの

みず みず ぶんし
水は水の分子からできている

ほとんどの物質は、固体・液体・気体に分けられます。水は、固体（氷）液体（ぶつうの水）気体（水蒸気）、気体液体 固体に姿を変えます。

水は、とても小さい水の分子が、たくさん集まってできています。分子とは、物の性質を失わないで、分けることができる、いちばん小さいついで、顕微鏡でも見ることもできないほど、小さいものです。

きたい ぶんし むす つよ
気体よりも、分子どうしの結びつきが強いため

空気や、水蒸気のような気体は、おし縮めることができます。しかし、水は、おし縮めることはできません。

気体は、液体よりも、分子が自由に動き回っていて、分子と分子とのきよりが、大きくなっています。同じ体積で比べたときに、液体よりも気体のほうが、分子の数が少ないのです。このために、気体に力を加えると、おし縮めることができます。

ところが、水は、空気や水蒸気よりも、自由に動き回られるきよりが小さく、分子と分子のきよりも小さいので、おし縮められないのです。（監修・青木 国夫）

